

## 江津市中心市街地活性化協議会設立趣意書

江津市では平成12年3月に「江津市中心市街地活性化基本計画」を策定し、中心市街地の活性化に取り組んできました。また江津商工会議所もこの基本計画に基づき、平成13年3月に「江津市TMO構想」を策定し、平成13年7月に市から認定を受けて中心市街地の活性化に取り組んできたところです。

しかしながら、旧計画では空き店舗対策事業や集客イベント事業などの一定のソフト事業は実施されたもののハード事業はほとんど実施できていない中で、居住人口、来街者数、商店数などの減少傾向は止まらず、市街地の空洞化に歯止めがかからない状況が続いています。

こうした状況は、全国各都市の中心市街地が共通に抱える問題であることから、国は都市機能を集中させた持続性のあるまちづくりを進めるため、平成18年にいわゆる「まちづくり三法」を改正しました。

江津市においてはこの改正を受け、中心市街地活性化について議論を深められる中で、平成22年3月には商業振興だけでなく居住、福祉、公共交通施策等を盛り込んだ「江津駅前地区再生整備基本計画」を策定されました。また平成24年7月からは、中心市街地活性化基本計画の策定と国の認定を受けるべく準備を進められているところです。

一方、江津商工会議所におきましても、平成23年12月に商店会や地域住民など関係者に呼びかけを行う中で江津駅前地区活性化推進協議会を立上げ、まちづくりの情報発信や地域の意見調整、空き店舗対策やイベント実証、駅前ホテル建設支援などの活性化推進に取り組んできました。しかしながら、更に中心市街地の活性化を進めて行くためには、より多くの関係者、地域住民、民間事業者、行政等が一体となって具体的な事業を推進するとともに、その実効性及び実現性が求められています。

このため、江津商工会議所並びに特定非営利活動法人てごねっと石見は、これを中心市街地活性化の最後の機会として捉え、「江津市中心市街地活性化協議会」を共同で設立することといたしました。

本協議会は、地域関係者や民間事業者、行政等の皆様との協働により、中心市街地の活性化を総合的かつ一体的に推進していくタウンマネジメント組織として、本市の発展に寄与するものと確信しております。関係各位におかれましては、本協議会の設立趣旨にご理解とご賛同を賜り、積極的なご参画をお願い申し上げます。

平成26年5月吉日

設立発起人

江津商工会議所

会頭 永井良三

特定非営利活動法人てごねっと石見

理事長 横田 学